

# 第2回 e-ICON 世界大会 参加レポート

芝浦工業大学柏高等学校 柳田陵介

## I 事前のオンライントレーニングについて

7月中に提出した書類を元に大会側がチームを組み、8月23日にチームのメンバー表が送られてきました。どのチームも韓国人の学生2名、外国人の学生2名の計4名とコーチ (Advising Teacher) で構成され、予め提出した書類に書いてあるやりたいことを元に割り振られているとのことでしたが、私たちのチームは日本側が食糧問題を扱ったウェブサイト、韓国側がSNSを通じたイーラーニングコンテンツの作成を希望していたということで、チームの構成の経緯は不明です。韓国人学生とコーチは共に済州外国語高校 (Jeju Foreign Language High School) からとのことでした。

また、それとともにプレトレーニングとしてPDFファイルなどでレクチャーと提出物も送られました。レクチャーの内容は大会の概要や課題解決型学習 (PBL: Problem Based Learning) に関するもので、一通り読み、エッセイの形で提出するというものです。同時に、チームの概要や開発するコンテンツの内容をチーム内でまとめ、ワークシートに記入してエッセイとともにチームブログにアップしました。

## II 現地での様子

### ① 開発環境

大会の前半3日間がコンテンツの開発に充てられました。仁川市のホテルの会場でチームごとにパソコン1台、ホワイトボード、机、椅子が貸し出されたのですが、コンセントの個数が足りない、インターネットにつながらない、与えられたパソコンのバージョンが古いなどの問題点があった他、サーバーが用意されていないため学校のサーバーを使わなければならなかったなどの不自由がありました。ただ、コンセント、インターネットの問題点は3日目あたりに解消されました。

### ② コラボレーション

私たちのチームは他と比べて打ち解けるまでに時間がかかった他、サイトのデザインに関してコーチと対立するなど前半は思い通りにいかないこともありました。しかし後半、COEXでの展示までにはしっかりと協力できるようになっていました。また、国境近くの島をめぐる日韓関係が悪化している時期でしたが、出発前の懸念事項だった領土問題には触れることなく、これに関しては特に問題はありませんでした。

チーム内での分担は、柳田：リーダー、英訳・和訳、質疑応答、重田：ページ作成、画像作成、韓国人男子：韓国語訳、(アプリケーション作成? は失敗したようです)、

韓国人女子：韓国語訳、プレゼンテーションでした。

### ③ 開発した教材の概要

日本側が食糧問題を扱ったウェブサイト、韓国側がSNSを通じたイーラーニングコンテンツの作成を希望ということで、最終的にツイッターで意見を発信できるウェブサイトを作成しました。期間が短かったこととページを作成できる人が1人しかいなかったということが問題になりました。

ウェブサイトのタイトルは **VERITAS** で、チームメンバーが日本人、韓国人だったことから、日本語、英語、韓国語の3言語での閲覧が可能です。ページはサイト案内、トピック、**Twitter**、サイトマップが含まれ、サイト案内には利用規約、参考資料、製作者紹介、お問い合わせが含まれ、トピックでは飢餓問題、食べ残し、食糧資源の無駄遣い、解決策提案が載っています。

## III 成果

残念ながら賞という形では結果を残せなかったものの、今回の大会への参加を通じて他国の学生との考え方の違いを学んだり異文化交流ができたことは貴重な機会だったと感じます。特に、部屋がベトナム人、フィリピン人と一緒だったこともあり、チームメイトだけではなく同年代のアジアの学生と知り合えたことは大きな成果ではないでしょうか。

また、今まで5年半（当然“大学受験で点を取るための道具として”などではなく外国語として）英語を学んできましたが、今回の大会は“英語を使って何かをする”初めての機会となりました。1週間英語漬けになる環境は1年振り、直後に受験したTOEICでリスニングを9割近く取れたことも成果の1つです。

## IV 今後の目標や夢、やりたいこと

来年から東京歯科大学への進学が決まり、今後は情報分野を学ぶわけではありませんが、今回の e-ICON 世界大会への参加を通して学んだことや反省点を何らかの形で生かしていきたいと思います。

最後になりましたが、参加者へ推薦していただいた JAPIAS の望月様、また大会への関係者の方々に御礼申し上げます。また、入試が終わるまでレポートの提出期限を延ばしていただきありがとうございました。

## V 写真

出発日：(午前) 学校で3限まで通常通り授業

(午後) 成田から仁川へ移動

(夕刻) 仁川市のホテルに到着



左：成田出発前、制限エリア 右：仁川到着後、空港ロビー

1日目：(午前) オープニングセレモニー  
(午後) コンテンツの開発



左：オープニングセレモニーの自己紹介 右：夕食後、海岸へ散歩

2日目：(午前) コンテンツの開発  
(午後) コンテンツの開発



左：話し合いの様子 右：夕食のビビンバ

3日目：(午前) コンテンツの開発  
(午後) コンテンツの開発



左：コンテンツの開発中 右：日系コンビニの前で (※外出可能な時間帯に行きました)

4日目：(午前) COEX (ソウル市内) に移動、展示準備  
(午後) 展示



左：昼休み、地下街にて 右：展示の様子（写りが悪いのはやらせではない証拠です）

5日目：（午前）プレゼンテーション

（午後）展示

（夕刻）表彰式、クロージングセレモニー、市内観光



左：待ち時間、オセロで遊ぶ様子 右：参加証を頂きました

下：Nソウルタワー前、ルームメイトと



帰国日：(午前) 自由行動  
(午後) 仁川から成田へ移動  
(夕刻) 帰国、最終電車で帰宅